



「子どもも先生もみんなが輝く学校園」をめざして



新しい出会いは、人をどきどきわくわくさせます。私はこの4月から山直南小学校に着任しました。今年度初めて学校へ来た日、校区にあたる地域が一面にピンクに彩られ、なんと美しいところなのだろうと感動しました。桜色、桃色、そして春の息吹を感じる木々の緑色、この美しく鮮やかな色の対比が不安な部分を打ち消して、新しい出会いの期待感を膨らませてくれました。

入学式で、新たに本校の仲間として迎えた1年生30名と、ちょっぴり先輩として頼もしくなった2年生と出会いました。始業式を迎えて本校の205名の子どもたちと、幼稚園の入園式では新入園児4名と進級園児6名と出会いました。目の前の子どもたちが、そして教職員が、みんなが自信を持って生活を送り、いきいきと輝くことができる学校園にしていかなければならないと、とても新鮮でわくわくする思いとともに、その責任に気持ちが引き締まりました。

新しい年度が始まり1か月が過ぎました。本当にあつという間に過ぎてしまったように思います。この間、保護者の皆さま方、PTAの新旧役員の方から、教育活動へのご理解ご協力をたまわり、本校園が支えられていることを実感しております。ありがとうございます。

今年度の学校経営の基本理念をお伝えしたいと思います。

《今年度の重点目標》

「子どもも先生もみんなが輝ける学校園に」(めざす学校像)

- 笑顔があふれる学校園
- 子どもの明るい声が響く学校園
- 一人ひとりがつながる学校園



「笑顔があふれる学校園」

子どもにとって「わかる」「できる」「仲間や周りの人の役に立った」といった達成感や成就感、自己有用感を体感する経験を積み上げ、内面を満たされていくことで自然な笑顔があふれることにつながると考えます。それは私たち大人も同じだと思います。

「子どもの明るい声が響く学校園」

安心して過ごすことのできる学習集団の中で、子どもたちが主体的に発言や発表を行うことが、今求められている「主体的、対話的で深い学び」の実現につながっていくと思います。ことばの力や、挨拶や返事等を含むコミュニケーション力を高めることが大切であると考えます。

「一人ひとりがつながる学校園」

どの子ども大切にされ、健やかに成長できる場としての学校でなくてはなりません。一人ひとりを尊重し、互いの違いを認め合い、ともに成長しようとする意識の醸成を図る取組みの充実が必要と考えております。子どもたちが仲間とのつながりを実感できるよう取り組んでまいります。そして、保護者の皆さま、私たち教職員もつながることが大切だと考えております。

この目標の達成に向けまして、教職員一丸となり力を出し切って取り組んでまいります。保護者の皆さま、どうぞご理解ご協力のほどよろしく願いたします。